

長野県医労連情報

長野県医療労働組合連合会

No 15

2014年 5月22日

TEL 026-228-9376

FAX 026-224-5745

E-mail: iouren-nagano@nifty.com

----- 医療労働者の生活と権利 県民のいのちと健康を守ろう -----



静寂に包まれて、雨の戸隠を散策

女性部交流バスハイクに24名が参加。蕎麦打ち体験も

5月21日、女性部主催の交流バスハイクを開催しました。参加者は子どもを含めて24名。天気は前日までの快晴とうってかわって朝からあいにくの雨。けれど、蕎麦打ちとパワースポットの魅力は雨なんて何のその、参加者一同元気よく出発しました。

全員揃った長野駅からは、バスの中で参加者一人ひとりから自己紹介と一言が。多くの参加者は戸隠は初めてのようで、期待がふくらみます。

長野市街地からバスでおよそ40分、戸隠に到着するとさっそく蕎麦打ち体験です。そば博物館「とんくるりん」では蕎麦打ち名人の皆さんが、定休日にもかかわらず私たちだけのために優しく丁寧に蕎麦打ちを教えてくださいました。汗をかきながら蕎麦をこね、打ち、切って、予想以上の出来映え。もちろん味も格別の蕎麦ができあがりしました。24人で40人前の蕎麦をぺろりと食した後は、再びバスに乗っていざ奥社へ。

樹齢400年の杉並木の中で、気分は「吉永小百合」

水芭蕉、カタクリ、二輪草、奥社へ続く参道には遅い春を告げる数々の花が雨露に光っています。最初はなだらかな参道も半分を過ぎる頃にはだんだんと傾斜もきつくなり息が上がるのを抑えながらも、樹齢400年の杉の巨木に囲まれ気分は吉永小百合です。

最後の石段を登りきってようやく奥社に到着。皆思い思いの神頼みをして再び2キロの参道に戻りました。参道入り口に着く頃には満腹だったお腹も程よくこなれ、蕎麦ソフトをパクつく人も。

その後、中社と土産物屋に立ち寄って帰路につきました。帰りのバスの中は疲れ知らずの子どもの声が響いていましたが、気持ちの良い疲れを感じながら充実した1日に大満足の参加者一同でした。

そば粉をこねて、うって、切って、ゆでてもらって、できあがり↑↑
自分で作った蕎麦はサイコー(^O^)->

